

平成 27 年度 指 定 管 理 者 運 営 状 況 検 証 シ ー ト

県所管課	土木部道路都市局都市整備課
------	---------------

平成28年3月31日現在


1. 施設名等

施設名	道後公園	所在地	松山市道後公園
(設置年月日)	(明治21年6月26日) (平成14年4月1日 リニューアルオープン)	電話	089-941-1480
		HP	http://dogokouen.jp/

2. 指定管理者

指定管理者名	コンソーシアムGENKI (NPO法人TIES21えひめ、(株)愛媛庭園、(株)游亀)	指定期間	平成26年4月1日 ~ 平成31年3月31日	(5年間)
--------	--	------	------------------------	-------

3. 施設の概要と指定管理者が行う業務等

設置目的	原民の憩い、安らぎの場とするとともに、湯築城跡を復元、保存、活用することにより中世の歴史を学べる施設として設置	施設の外観 
施設内容	主要施設 ○管理棟(資料館)1棟 271.00㎡ ○復元武家屋敷2棟 160.88㎡ ○土塁8カ所 約120m ○土塁展示室 57.08㎡	
指定管理者が行う業務	①運営に関する業務 ②県立都市公園条例第6条の規定による公園の利用の禁止又は制限に関する業務 ③利用の許可に関する業務 ④利用に係る料金の収受に関する業務 ⑤利用者への便宜の供与に関する業務 ⑥利用の促進に関する業務 ⑦施設、附属設備及び備品の維持管理に関する業務 ⑧その他知事が定める業務	
施設の管理体制		
利用料金等	利用料金制 <input checked="" type="checkbox"/> 採用している <input type="checkbox"/> 採用していない 前年度からの変更 <input type="checkbox"/> あり <input checked="" type="checkbox"/> なし (変更ありの場合、その内容) -	
開館日・開館時間	27年度は12月29日から1月3日まで及び旅行代理店の要望などによる早朝・夕方の臨時開館を行った。通常は午前9時から午後5時まで。	

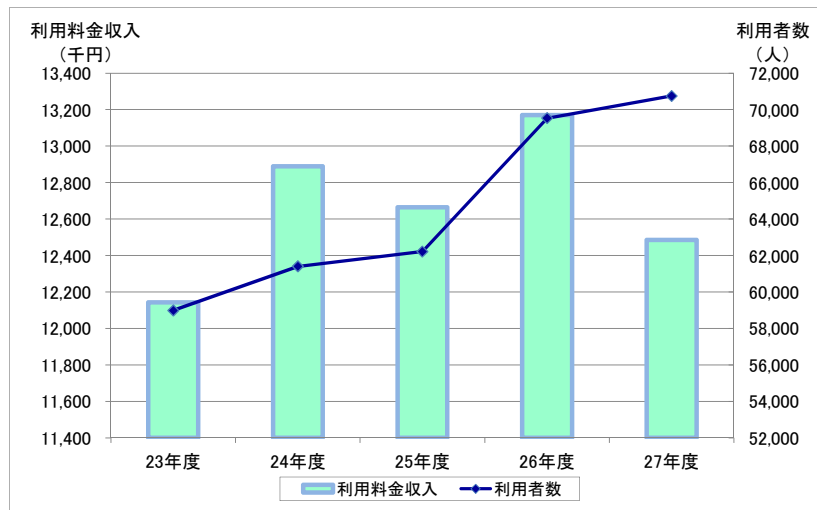
4. 指定管理業務に係る県の委託料(協定締結額)

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度
県委託料(千円)	48,000	48,000	48,000	49,468	49,768	49,768

5. 施設の利用状況

(1) 施設の利用者数と利用料金収入

年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	対前年度増減率
利用者数(人)	58,982	61,403	62,219	69,529	70,756	1.8 %
利用料金収入(千円)	12,142	12,889	12,665	13,170	12,485	△ 5.2 %



(2) 利用者数、利用料金収入の増減理由

対前年度増減率が±5%以上の場合、その理由

(利用者数)

-

(利用料金収入)

駐車場利用台数が昨年比101%と伸びたが、収入は5.2%のダウンであった。理由は1台あたりの利用時間が少なくなったのが要因と思われる。

6. サービスの質向上に向けた取組み

ア) サービス向上を図る主な取組み

(○は指定管理者制度導入以降、継続的な取組み、☆は当年度の新たな取組み、※は利用者からの要望による取組み)

平成27年度の内容	平成28年度の内容(予定含む)
<ul style="list-style-type: none"> ○道後公園文化まつり(観月祭・写真展他) ○道後公園湯築市 ○湯築城歴史塾 ○道後公園門松づくり講座 ○道後公園大清掃 ○ゲートボール大会 ○ペットマナー啓発活動 ○日本の100名城見学ツアーのための臨時開館(早朝・夕方対応) ○防災救命訓練(子供向けの防災教室) ○湯築城出前教室事業(紙芝居を使った湯築城の歴史教室を開催) ○花見特別事業「湯築の桜舞台」・「ゆづきカフェ」(☆)の開催(「ゆづきカフェ」は新たな取組み) ☆歴史塾連動特別展の開催 ☆鑑・兜の活用(記念写真用)・兜の折り紙の配布 ☆JR四国企画のイベントへの参画及び県内5名城(日本100名城の中)宣伝協力 ※カルチャー教室 ※魚つかみどり大会 	<ul style="list-style-type: none"> ○道後公園文化まつり(観月祭・写真展他) ○道後公園湯築市 ○湯築城歴史塾 ○道後公園門松づくり講座 ○道後公園大清掃 ○ゲートボール大会 ○ペットマナー啓発活動 ○日本の100名城見学ツアーのための臨時開館(早朝・夕方対応) ○防災救命訓練(子供向けの防災教室)及び湯築城出前教室事業(紙芝居を使った湯築城の歴史教室を開催) ○花見特別事業「湯築の桜舞台」・「ゆづきカフェ」の開催 ○鑑・兜の活用(記念写真用)・兜の折り紙の配布 ○愛媛5名城のポスター作成・(日本100名城)めぐりのJR四国企画イベントへの引き続き参画及び県内5名城(日本100名城の中)の宣伝協力 ☆資料館展示見直しによるミニ企画展の開催 ☆観光客等リピーター誘致事業(河野一族関連者調べへの取組み) ☆外国語(中国語2種)パンフの新規作成及びボランティアガイドの「ちょっと英語を使ってみませんか」研修 ※カルチャー教室 ※魚つかみどり大会

イ) 利用者からの声への27年度の対応状況

利用者からの評価や苦情・要望の主な内容	利用者からの苦情・要望への主な対応状況
<ul style="list-style-type: none"> 遊具があって楽しかった。 スタンプラリーが楽しかった。 ボランティアガイドの説明がわかりやすかった。 ビデオの映像がよかった。 トイレが暗い。ウォシュレットにしてほしい。 	<ul style="list-style-type: none"> ウォシュレットの設置について県と協議する。

7. 27年度実績に係る施設の利用状況及びサービスの質向上に向けた取組みに関する確認・検証

指定管理者の自己検証	県の施設所管課の確認・検証意見
<ul style="list-style-type: none"> ・本年度も道後地区でのイベントが開催され、多くの観光客が訪れたこともあり、昨年並みの資料館入館者数及び公園入園者数で推移した。 ・観月祭や湯築市などの集客イベントは堅調であった。 ・花見時期特別事業で新しく取り組んだ「ゆづきカフェ」は好評だった。 ・外国人の入館者や入園者が増えており、ボランティアガイドによる「兜の折り紙」の作成配布や鑑・兜による記念写真の推奨といった「おもてなし」を充実させた。 ・四阿や藤棚の塗装、多目的トイレの鍵交換など、美観や安心安全に配慮した維持管理に努めた。 ・魚つかみどり大会と同時開催した「防災救命訓練(子供の防災教室)」では多くの参加者に好評を得た。 	<ul style="list-style-type: none"> ・道後温泉や子規記念博物館等と協力して、公園利用者の利便性の向上及びその増加を目指した事業に取り組んでいる。 ・指定管理者の創意工夫を凝らしたイベントの開催は地域に根付いたものとなっており、公園利用者の満足度向上に寄与している。 ・来園者の多様なニーズに対応するため、花見時期の特別事業の開催や外国人向けの「おもてなし」など新規事業にも積極的に取り組んでいる。 ・湯築城史跡として、美観や景観に配慮した施設管理に取り組んでいる。 ・防災訓練の実施など地域の災害時の一時避難場所として、地域住民の安心安全な環境づくりにも取り組んでいる。

8. 指定管理者制度の導入による効果と課題の検証

早朝・夕刻の団体客への特別開館による対応や子規記念博物館との連携事業などの取組みに加え、花見時期の特別事業の開催や増加する外国人観光客への対応など新規事業の積極的な推進により、公園利用者の満足度向上に努めている。また、公園内の簡易な補修や植栽管理は、指定管理者の専門的知識や職員研修で得た技術等を活用し、効率的な施設管理が行われている。

今後も公園利用者の維持増大及び満足度向上を図るため、公園の魅力向上に取り組むことが求められる。